

# ☆ちゅうりっぷ組だより☆

令和5年12月20日 常盤幼稚園 ちゅうりっぷ組 担任 鈴木真悠



今年も早いもので残り僅かとなり、今日で2学期も終わりを迎えました。

2学期は、行事が盛りだくさんでしたが、ちゅうりっぷ組の子ども達は、行事を乗り越えるたびに、逞しく、大きく成長してきました。先日の遊戯会では、子ども達の力を信じながらもドキドキしながら見守っていましたが、元気いっぱい可愛らしい姿が見られ、皆とっても素敵でしたね♪始めの頃は「皆の前で踊るのが恥ずかしい」「難しいかもしれない」と遊戯会練習に戸惑いや不安を感じる子もいましたが、初めての遊戯会に楽しんで参加して欲しい！という思いで『こんなこと、こんなことできるかな？』と先生のポーズに合わせて真似をする遊びに踊りの振り付けを取り入れ、「皆凄い！こんな動きもできるの?!」と伝えると、皆笑顔で身体を動かしていました。遊びも取り入れながら練習をしていくうちに、自由遊びの時間にも劇中の歌を歌っていたり、「今日は講堂で練習するの？やったー！」と練習を楽しみにする子も増えて、「踊るのが好きになった！」という声もあり、楽しく参加してくれてとても嬉しかったです。行事を通して、普段は遊んでいない別の友達にも目が向き、友達関係にも変化が見られ、クラスの友達をより意識する姿も見られました。また、練習で頑張ってきた過程や、「できた！」という経験が、一人ひとりの自信に繋がっていることが、日々感じられました。

遊びでは、友達の輪が広がり、子ども達同士で遊び始めたり、自分から友達を誘ったりする姿も見られるようになってきました。最近では、皆で『あぶくたった、かくれんぼ、相撲、だるまさんがころんだ、ままごと』などを楽しんでいます。あぶくたったは、最近特に流行っている遊びです。最初は手を繋いでぐるぐる回る遊びが好きで、何人かの子ども達とやっていると、「いれて！」と仲間が増えて皆で楽しんでいましたが、「大きな丸になった！」と楽しそうに友達と回る可愛らしい姿を見て、同じような動きがある、あぶくたったを提案すると、大人気になりました。日常の動作を真似することも楽しいようです。「お風呂に入ってじゃぱじゃぱじゃぱ、お布団敷いて枕を置いて、電気を消して、さあ寝ましょ♪」「えー！まだ寝ちゃだめだよ！歯磨きしてないじゃん〜！」と途中でツッコミが入り皆で笑い合っていたり、「テレビも見てからお風呂にしよう？」など、子ども達がアレンジをしながら楽しんでいます(笑)皆でルールのある遊びを少しずつ楽しめるようになってきた子ども達ですが、時には友達との関わりが増えてきたことで、「○○じゃない！」「僕は△△したいのに！だめって言う！」等、意見が合わず、喧嘩が起こることもあります。それは一人ひとりがしっかりと意思を出しているからだだと思います。子ども達の気持ちを大切にそれぞれの話をよく聞きながら「○君はこう思ったんだね。」「△ちゃんはどう思っているみたいだよ。」と相手の気持ちにも気付いていけるように代弁し、一緒にどうしたらいいか考えるようにしています。また、友達に目が向いてきたからこそ、思いやりを持って接する姿も見られ、誰かが困っていたり、泣いていると「大丈夫？」と優しく声をかけ、そっと頭を撫でてあげたりする姿に心が温かくなります。日々の遊びや生活から様々な経験を重ね、色々な事を学んでいるちゅうりっぷ組さんをこれからも見守っていきたいと思います。

2学期も沢山のご理解とご協力本当にありがとうございました。3学期も、可愛いちゅうりっぷ組さんに会えるのを楽しみにしています、よいお年をお迎えください♪